

いまよりの風

令和7年(2025年)7月25日発行

学校通信 第118号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「1学期を終えて」

北海道今金高等養護学校長 宮崎 宏美

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

また、本日、無事に1学期終業式を迎えることができましたこと、保護者の皆様をはじめ、学校運営協議会、後援会の皆様にも感謝いたします。本当にありがとうございました。

現場実習・高3見学旅行・高2宿泊研修・体育祭と行事を終えるたびに、クラスや学年としてのまとまりができ、成長している姿を見ることができました。

3年生は、全ての行事が「最後の行事」となる中、ここから、卒業まで貴重なかけがえのない時間を使って、学校でしかできないことや、学校だからできることに取り組んでいくと思います。

話は変わって、ラグビーの名門帝京大学監督の岩出雅之さんの著書で、「負けない作法」という本があり、この中で、調子が良かろうが悪かろうが関係なく必ず行う必要がある基本的なことがあると述べられていたので、要約して紹介します。

1 環境を整えること。

自身の部屋、デスク、部室など雑然としていては、気持ちも整わないということ。

2 身体のコンドিশョンを整えること。

食事や睡眠、疲労や痛みなどがあるときは、当然モチベーションは下がります。

3 気持ちを整えること。

興奮するでも落ち込んでいるでもないニュートラルな状態でいること。

4 振り返りをすぐに行うこと。

できる限り早く、振り返りを行い、明日以降すべきことを考える。

5 丁寧に日常を送ること。

「こんにちは」と挨拶をする「ありがとう」と感謝をするなど日常の小さな積み重ねを大切にすること。

大学ラグビーの常勝軍団であっても、こうした基本を徹底して行うことを大切に指導していることに感銘を受けました。夏季休業中は、生活のリズムが崩れがちですので、改めて「自分に負けない」ように、目標を意識した生活ができるよう心がけてほしいと思います。

2学期に向けて、それぞれが新たな目標を持ち、更に挑戦していく姿が見られることを期待しております。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

学校運営協議会

6月20日（金）に令和7年度第1回学校運営協議会を開催いたしました。委員の皆様には、昨年度で2年の任期を終えていますが、今年度からも引き続き2年の任期をお願いすることになりました。地域住民、教育委員会、今金町役場、福祉機関、就労支援機関、農業等、様々な方面の方々をお迎えし、15名の委員で構成して進めて参ります。学校が抱える課題は、学校だけで解決することは難しく、例えば教育活動の拡充や危機管理体制等、地域との連携は欠かせません。複雑化・多様化する学校の課題に対し、このコミュニティースクールの組織を最大限機能させて、生徒の豊かな学びを実現し、教員が真に生徒に向き合い、働きがいのある職場とすることを目指していきたいと考えます。

協議会では、校長先生から「令和7年度学校経営方針・今金高等養護学校グランドデザイン」を説明しました。学校経営方針の承認については、全員一致で承認をいただきました。

委員による意見交流では、新入生が減少してきていることを踏まえ、学校の魅力化が話されました。一つは、本校の特色として寄宿舎があります。例えば個室部屋のニーズがあるのではないか、また、寄宿舎の生活で身に付く生活力、他者との協力やコミュニケーション能力、公共の意識等、生きていく上で大事なことを学べることを、小学校高学年の段階から保護者にアピールしていくことが話されました。

二つに、生徒が公共交通機関を利用して通学することで、社会性を学ぶことができることです。ただ、生徒が利用している路線バスが改変され、乗り継ぎが増えることになりました。運賃の多少の値上がりもあります。委員の方からは、学校と今金町役場や教育委員会と協力して、生徒の不利益がないよう、バス会社への要望や町としての協力を確認しました。

今年度、コミュニティースクールの皆様と共に、地域に根ざした特色ある学校教育の創造～共学・共創・共生～の基本理念の具現化に取り組んで参ります。

次回は10月～11月に予定しております。内容は3分科会（「学校経営・教育活動連携部会」「特別支援教育地域推進部会」「地域就労・生活連携部会」）に分かれての熟議となります。

会 長：細谷 一博 様（北海道教育大学函館校教授）

副 会 長：下田 香央里 様（北海道今金高等養護学校 PTA 会長）



1 学年職場見学

5月21日（水）に、1学年職場見学を行いました。1年生の進路の目標は「仕事について知る」です。町内にあるスーパー「Aコープ今金店」、食品製造会社「小川食品」、就労継続支援B型事業所「光の里」（パン製造・しいたけ栽培）、グループホーム「らいふ」を見学し、働くために必要な力や将来生活するために必要な力について説明していただきました。仕事をする上で大切にしていることや意識していること、それぞれの仕事の魅力などについて、詳しく話を聞くことができました。また、本校の先輩が実習している見学先もあり、実際に働いている様子を見ることができました。事後学習では、壁新聞の作成や話し合い活動をとおして、働くことに、より具体的なイメージをもち、「仕事について知る」ことの第一歩を踏み出しました。



2 学年現場実習

5月19日（月）～30日（金）までの2週間、現場実習を行いました。2年生の進路の目標は「見極める」です。一年生の実習経験をもとに、今年是一般就労と福祉的就労を一週間ずつ体験し、現段階での自分の実力や課題について見極める機会となりました。実習先は今金町内、瀬棚、森、八雲、長万部にある一般企業や福祉事業所と多岐にわたってご協力をいただき、通算10日間の実習を無事終えました。2カ所の実習を体験することで、就労形態の違いや業種による適性など進路選択のための実践的な知識や経験を得ることができました。



北海道高等養護サッカー大会

第15回北海道高等養護サッカー大会が7月6日（日）新篠津村で行われました。全道から10校の学校が参加し大会が行われました。

初戦は「千歳高等支援・札幌高等養護・札幌あいの里」合同チームに1－0で勝利。2回戦目は「札幌あいの里」に0－8で敗れました。3位・4位決定戦では「新篠津高等支援」に1－6で敗戦し4位という成績を収めることができました。この大会に向け3週間の強化練習を行いました。当日は30℃の中での3試合となりかなりの疲労ではありましたが、「1勝、2得点」と練習の成果を発揮することができました。

町民、保護者の皆様のご支援ありがとうございました。



7・8月の行事予定

7月25日（金）	・1学期終業式
8月25日（月）	・2学期始業式

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
- ・ 学校に行きたいのに行けない...
- ・ 誰かに聞いてほしい...

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。